

学年通信 第3号

TOPIC 1 個性や違いを認めるってなんだ？

個性や違いを尊重しよう。とても大切なことだし、色々なところで目にしたり、耳にしたりする言葉です。皆さんも、1年生の頃からHRの時間などで、自分と他者との「違い」について考えてきました。得意な学習方法も、サバイバル時に重視する物も、言葉の受け取り方や感じ方も、みんなが「個性」を持っていて、その個性はみんな違うんだらうと思います。

では、そういう個性や違いを尊重するとは、どういうことなんだろうか。大切なのは、やっぱり「想像力」なんだろうと思います。自分にとって快適なことが、隣の誰かには不快かもしれない。自分にとって腹立たしくても、実は相手には、自分が気付いていない意図があったのかもしれない。

そんな想像力を働かせて、相手を理解しようとしてみる。自分の感情や決めつけを、少しだけ見つめなおしてみる。それが、個性や違いを尊重する第1歩につながる気がします。高校生活も折り返し。いま一度、自分の隣の人への想像力を、もう少しだけ持ってみてください。

TOPIC 2 高校2年生の夏にしかできないこと

夏休みが始まります。先日、各クラスで行った進路学習で、皆さんに伝えたメッセージをいま一度。充実した3週間余りを過ごして、少し大人になった皆さんに会えることを期待しています。

【高校生活の半分か過ぎました】

自分にとって面白いこと、楽しいこと、やりがいのあること、知的好奇心を満たしてくれることを探せる時期は、もうそれほど長く残っていません。「自分探し」は仕上げの時期。次のステップとして、自分のやりたいことを叶えてくれる、理想の「環境探し」に進んでいこう。

【キーワードはマッチング（やりたいこと×実現できる場所）】

この2つが密接に結びついているほど、満足度の高い進路になるでしょう。志望理由を明確にするのは、「志望理由書を書くため」ではありません。**納得・満足度の高い進路実現のために、すべての人に必要なことなのです。**自分が悔いなく、納得して進める進学先（就職先）を見つけるために、いま、しっかり調べて・比べて・考えよう。

【総合型・学校推薦型に向けては】

早ければ、ちょうど1年後には出願の準備が始まります。**3年生の4月、担任の先生との最初の面談で、何をどれくらい語れるか。**それが1つの目安でしょう。オープンキャンパスに行けば良いというものではありません。「〇〇体験」にたくさん参加すればいいというものでもありません。どんな問題意識を持って参加し、何を学び取り、今後の自分の課題として何を持ち帰ったか。さまざまな機会やツールを駆使して、自分を深めていきましょう。

【実力養成から逃げてはダメ】

やりたいことが明確になって、それを実現する理想的な環境も見つかった。つかみ取るには、やはり「力」が必要。そこから目を背けて「あれがしたい、ここに行きたい」だけを言うのは、ただの夢物語に過ぎません。どうやったら、偏差値が1上がるのか。ひとつの目安が「標準偏差÷10」でしたね。標準偏差が30なら、「3点」上がれば偏差値が1上がる計算。**1つの小問、1つの部分点。**地に足をつけて、基礎・基本をしっかりと身に付けていくことが正解です。

TOPIC 3 学園祭シーズン 開幕



2年生は、クラスごとの出し物で来場者を楽しませます。150周年をいかに盛り込むのか、どんなオリジナリティを発揮してくれるのか、楽しみです。

新生徒会のもと、新しい企画やイベントも数多く準備されるようですね。思い切り楽しんで、高校生活の思い出をまた1つ増やしましょう！

TOPIC 4 今後の予定

- 8/19 (水) 始業式・課題テスト
- 8/22 (土) 全統希望者模試
- 8/25 (火) AM授業/PM準備〔～26〕
- 8/27 (木) 全日学祭準備〔～31〕
- 9/ 1 (火) 学園祭初日
- 9/ 2 (水) 学園祭2日目
- 9/ 3 (木) 体育祭（鹿島体育館）